

保護手袋着用



商品を取り出すとき、施工するときは、切断面に触れると手を切る恐れがありますので注意してください。

(公財)日本住宅・木材技術センター性能認定品
1460号 第二号(は)該当品
短期許容引張耐力 6.5kN/N値1.2

■使用上のご注意

リトルコーナーの使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。

リトルコーナー及びビスは、指定の用途以外には使用しないでください。

ビスを施工する際には、以下の点にご注意ください。

- ・ バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エアー式は使用しないでください。
- ・ ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・ 金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちは、しないでください。
- ・ 一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・ 堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。

床合板の上から施工する際には「リトルコーナー床合板仕様」(別売)をご使用ください。

使用箇所・用途

柱と横架材の緊結に使用します。

接合具

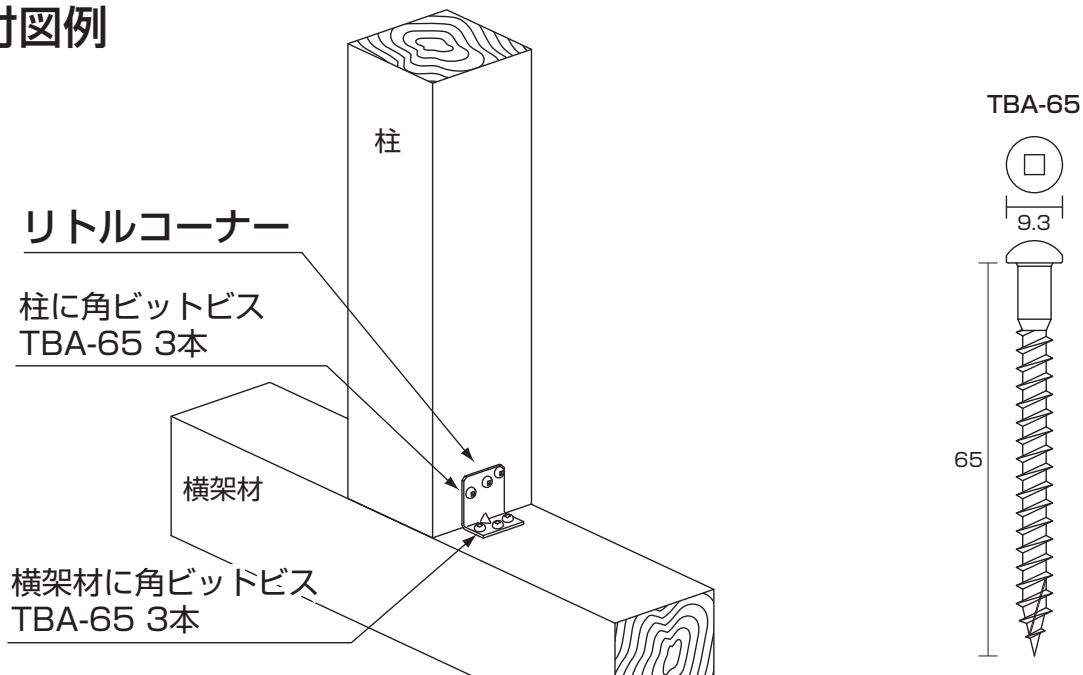
使用本数(6本)

柱………角ビットビス TBA-65(3本)
横架材…角ビットビス TBA-65(3本)

施工方法

1. 横架材の上からリトルコーナーを(柱)の刻印があるほうを柱側にして位置を合わせます。
2. 横架材に専用角ビットビスTBA-65(3本)、柱に専用角ビットビスTBA-65(3本)でとめつけます。

■取付図例



接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 **タナカ**

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313

(受付時間) 平日 9:00-17:00

<https://www.tanakanet.co.jp/housing>

建築金物の信頼ブランド

オメガ印 

リトルコーナー床合板仕様

施工マニュアル

保護手袋着用



商品を取り出すとき、施工するとき
は、切断面に触れると手を切る恐れ
がありますので注意してください。

(公財)日本住宅・木材技術センター性能認定品
1460号 (は) 該当品
短期許容引張耐力 6.2kN/N値1.1

■使用上のご注意

リトルコーナー床合板仕様の使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。

リトルコーナー床合板仕様及びビスは、指定の用途以外には使用しないでください。

ビスを施工する際には、以下の点にご注意ください。

- ・ バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エアー式は使用しないでください。
- ・ ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・ 金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちは、しないでください。
- ・ 一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・ 堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。

使用箇所・用途

床合板（厚さ28mm以下）の上から柱と土台を緊結する時に使用します。

接合具

使用本数（6本）

柱………角ビットビス TBA-65（3本）
横架材…角ビットビス TB-101（3本）

施工方法

1. 床合板の上からリトルコーナー床合板仕様を（柱）の刻印があるほうを柱側にして位置を合わせます。
2. 横架材に専用角ビットビスTB-101（3本）、柱に専用角ビットビスTBA-65（3本）でとめつけます。

■取付図例

